京城日報 朝刊
發行所 合資會社 京城日報社 京城府太平通一丁目三十一番地
昭和十八年六月五日（土曜日）
皇紀二千六百三年
第一萬二千七百九十三號

けふ故山本元帥國葬

忠魂を繼ぎ米英擊滅
必勝不敗へ擧國進發

元師 海軍大將山本五十六閣下國葬の儀は今日六月五日日比谷公園國葬儀場において嚴かに執行する、生きては鬼畜米英艦隊を隨所に撃滅し絕對不敗の戰略態勢を確保し、敵を膽寒せしめ、死しては護國の神となり一億總蹶起擊滅必滅の決意を一層堅固ならしめた、讃へんかな元師の勳功を、仰がん哉元帥の忠魂を、その忠魂と永久に幽明處を異にするの日は來た、就後一億は東條首相が玉串を捧げる午前十時五十分低頭瞑目神鎭まる故元師の忠魂に對し謹んでお訣れ申し上げると共に誓つて米英擊滅に總進軍邁進以つて忠魂に應へまつらねばならぬ

五月廿一日午後三時聯合艦隊司令長官山本五十六海軍大將は本年四月前線において全般作戰指揮中、敵と交戰、飛行機上において壯烈なる戰死を遂げた旨の大本營發表は正に霹靂の如く國民の耳朶を打つた、決戰に次ぐ決戰の凄愴な戰局の現段階を前にし元師の戰死は洵に惜しみても餘りあることには相違ないが、新聯合艦隊司令長官古賀大將の統率の下帝國海軍の布陣は嚴として揺ぎなく、否元師の

戰死 により倍々海軍將兵の腕をてし止まむの鬪魂は鬪火と燃え擧を決して太平洋の彼岸を睥睨し敵を求めて進撃中である、軍艦旗の向ふところ太平洋は鳴りを潜めて寂とし、悲壯壯烈、純忠の大精神に燃えた國民は次いでアツツ島守備隊將兵の玉碎、攻撃に參加し得ざる傷病兵自爆の報に接し痛惜の情の下より盛り上る徹底的に叩きのめさずにおくものかの鬪魂は遂に文字通り一億の總蹶起となつたのである

元師の戰死、アツツ島將兵の玉碎、さては南太平洋方面における航空擊滅戰の激化、等々戰局の現段階は餘りにも熾烈且つ厳しい決戰の連續である、我は既に戰略的には絕對不敗の地歩を確保せりとは雖も生産力に物をいはせ物量を以つて我を壓倒せんとする敵の反抗は斷じて輕視するとは出來ぬ、この激しい戰局を直視するとき、曰く戰力の增强である、生産力を增強し、生産力增強に必要な貯蓄を徹底的に增大し、銃後のなすべき責務は極めてはつきりしてゐる、我等軍艦を飛行機を彈丸を戰車を、食糧を敵擊滅に必要なる一切のものを一つでも餘計、一刻でも早く作り出し前線將兵に送ることである軍、官、民、老若、男女の別なくそれぞれの職域においてそれぞれの能力を國家の指向する超重點に結集し、米英が參つたといふまで叩いて叩いて叩き潰さう、いざや一億足並揃へて邁進しよう、山本精神を體し、靖國の忠魂に合掌しつゝ

聖將、神鎭まるの日

【東京電話】南溟の空の彼方その第一線に閃く銀翼とともに勇武古今に絕する壯烈極まりなき戰死を遂げた故山本五十六元帥の國葬はいよく本五日全國民の痛惜哀悼のうちにいとも嚴かに執行はれる去月廿三日甕の凱旋より十三日間故元師の英靈を安置した芝水交社では、この朝午前六時から柩前祭の儀が執り行はれ、正服を盛飾の儀を撤し、御簾を垂れ、午前七時三十分柩前祭の儀を終り八時十分から靈車發引の儀に移る、白衣をもつて蔽はれた靈柩は海軍砲車に移され、やがて八時五十分前驅、後圍、儀仗兵に衞られた靈車は葬列を整へて水交社を發引する

葬列順序は騎馬警部を先導に軍樂隊、儀仗兵、司祭、司祭副長、司祭長、銘旗、元帥刀、勳章、その次に靈車が嶋田海相以下十二名

の柩側者を隨へ、さらに喪主、親族、各官衙代表の所定路員、葬儀委員長、同副委員長、委員、軍樂隊、儀仗兵、騎馬警部と總延一キロにわたる葬列である

かくて悲しみの靈車は沿道に堵列した各種團體、學生、生徒、一般市民および儀仗兵の送葬をうけつつ喇叭『吹きなす笛』悲哀と續く中を靜々と進む、九時四十五分靈車は日比谷葬場に到着し、諸員候迎の裡に靈柩を祭舍に奉安、故元師生前の數々の偉功を物語る勳章ならびに元帥刀を案上に置き裝飾を終り、十時總門は嚴かに開かれ

『元帥海軍大將正三位大勳位功一級山本五十六』と大書した丈餘の銘旗ははたと翻へれば喪主、親族左幄舍に參進、皇族方にも本位につかせられ、つゞいて勅使、皇后宮御使、皇太后宮御使も幄舍に參進する、幽玄な伶人の奏樂裡に吉田司祭副長以下司祭は畏き邊りよりの神饌を奠し、鹽澤司祭長祭詞を白す、次に勅使、皇后宮御使、皇太后宮御使相ついで拜禮遊ばし、次に皇族、王公族の御拜禮、御代拜があらせられる

のち午前七時米内葬儀委員長、鹽澤司祭長以下係員着床に引續き喪主議正氏ならびに親族着床、伶人の奏する奏樂裡に司祭御饌を掲げ吉田司祭副長以下祭饌を奉仕し、鹽澤司祭長祭詞を白す、ついで喪主、親族ら拜禮し、再び奏樂裡に

十時五十分・一億國民遙拜

畏し誄を賜ふ
きのふ勅使を御差遣

【東京電話】畏くも 天皇陛下には四日午後二時十分勅使として德大寺侍從を水交社に差遣はされ故元師山本五十六海軍大將の靈前に幣帛神饌御榊を賜ひ故元帥の輝く武勳を嘉せられる誄を宣讀せしめられた、誄詞は四日宮内省から左の如く發表された

故元師海軍大將正三位大勳位功一級山本五十六ニ賜フ誄

沈毅ノ性能ク大任ニ堪へ寬宏ノ度常ニ衆望ヲ負フ身ヲ持スル廉潔人ニ接スル諧和戎事ニ黽勉シテ心ヲ航空ニ殫シ軍政ニ參畫シテ習術ヲ振武ニ效ス出テテ水師ヲ督スル籌謀ヲ欵メ彼我ノ勢ヲ審ニシ雄斷克ク勝敗ノ機ヲ制ス風行雷動未タ一歲ヲ經サルニ八タヒ竹帛ノ勳ヲ樹テ霹神闢疆遠ク萬里ニ亘リテ雨ナカラ空海ノ權ヲ握ル戰局ノ方ニ酣ナル將星遽ニ墜ツ壯烈旨ヲ嘉シク悼嘆ニ深シ茲ニ侍臣ヲ遣ハシ賻ヲ齎ラシ臨ミ弔セシム

定例閣議 【東京電話】四日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催、第八十二臨時議會に提出すべき法律案要綱七件を採決附議、關係閣僚よりそれぐ説明の後これを決定、ついで星野書記官長より内閣及び各省委員の職務權限に關する件につき説明、これを決定、最後に山崎農相より食糧增産應急對策要綱につき説明、これを決定、午後零時四十分散會

翼政會通常總會 【東京電話】去る四月の内閣改造に即應して機構の改組を斷行、新陣容を整備した翼賛政治會では昭和十八年度通常總會を四日午前一時から丸ノ内大東亞會館において開催、阿部總裁をはじめ前田總務會長、小泉代議士會長、金光政務調査會長、貴衆兩院議員並に各界會員ら六百餘名出席、決戰下に相應しい政治的氣勢を擧げた國民儀禮、議本事務局長の會務報告ののち阿部總裁立つて挨拶があり協議に入り情報宣傳部々長津雲國利氏が總會決議文案を朗讀し、滿場一致をもつてこれを可決、決議とし阿部總裁の發聲で聖壽萬歲を三唱正午總會を終了した

十時四十五分喪主拜禮と同時に儀仗兵の敬禮喇叭の吹奏あり、時を同じくして葬場に堵列する儀仗兵の弔銃齊射が齋場に轟き渡る、十時五十分親族につゞき東條總理大臣靈前に恭しく參進拜禮を行へばこの時ラジオの告知を期して全國一齊の國民拜禮が津々浦々にまで行はれ、元師の御靈を送りまゐらす嚴肅の一瞬である

つゞいて各大臣、文武顯官、內外高官の拜禮ののち正午から午後一時半まで西華門より參入の一般參拜者一萬六千餘名の順次拜禮があつて午後二時斂葬の儀儀は滯りなく終了、二時五分幄門は再び閉ぢられ、靈車は二時半葬場發多磨墓地に向ふ、午後三時五十五分靈車が墓所に到着すると直ちに墓所の儀が行はれ、靈柩を壙穴内に安置、喪主以下土を被ひこの時塋域も靜かに記された『元帥海軍大將正三位大勳位功一級山本五十六墓』の白檜墓標が建てられるのだ

ついで奏樂、奠饌ののち喪主義正氏は墓前に進み斂葬詞を白し親族その他の拜禮があつて六時全儀を終了、かくて元帥の英魂は多摩の邊り東鄕聖將と相並んで永へに神鎭まるのである

勤勞者總蹶起せよ
田中政務總監談發表

田中政務總監はけふ五日、一億國民限りなき哀悼の情の裡に迎へた故山本元帥國葬日を期し、全鮮に火蓋を切つた米英擊滅全勤勞者總蹶起運動に際し左の如き重大な談話を發表した

【寫眞＝田中總監】

今日の感慨深き日を期し全鮮勤勞者總蹶起運動が展開せらるるに當り聊か所懷を述べて決戰運營の現下に於ける情勢につき半島在住二千五百萬民衆の理解認識に資し、益々必勝の信念を堅持して全鮮津々浦々に至るまで各職域に敢鬪精神を具現し、以て本運動の決勝的成果を發揚したいと念願するものである

帝國聯合艦隊を率ゐる山本元帥には、宣戰の大詔を拜するや疾風迅雷、忽ちにして米英艦隊を覆滅し、無敵日本海軍の名聲を世界に宣揚、爾來一年有半常に全艦隊の陣頭に在つて豪快雄偉なる作戰を指揮せられつゝ遂に南海の空に壯烈なる戰死を遂げられたのである、此報一度到るや國民は期せずして緊張し『山本元帥に續け』の敵愾心は全國に彌漫として漲つたのであるが本日の國葬に際して敬悼の念更に禁じ難きものがある

國民の士氣を昂揚せしむると共に全國民をも一齊に蹶起せしめたのである、特に又吾半島に在りては光榮の徴兵制を明年に控へ、既に海軍へ御奉公の途が開かれ二千五百萬同胞にとりては、わが軍人精神の神髓に徹するの決意を固むべき

活かせ"山本魂"
軍報道部長 倉茂少將談

故山本元帥國葬の日を迎へるに當り倉茂朝鮮軍報道部長は『"山本魂"を銃後に活かせ』と次の如く語つた【寫眞＝倉茂軍報道部長】

しかしながら山本元帥の戰死は多士濟々のわが海軍に微動だも與へたものでなく、既に古賀司令長官は聯合艦隊を指揮して堂々太平洋を制壓してゐるのであつて、元師の戰死こそは即ち全軍將兵をして益々鐵の團結を強化し、米英擊

山本元師戰死の報に次いで國民の耳朶を強く打つたのはアツツ島に於ける全將兵の玉碎である、心身一切の力を盡して從容と散華し、悠久の大義に生く、これわが運綿不滅の殉國精神であり、日本武士道の精華である、もとより今次の大戰は國運を賭

強く心からなる追悼の念と"撃ちてし止まむ"の擊滅精神を奔騰させて故山本五十六元師の國葬の日を迎へた、醜虜幾千里の戰線にあつて神算鬼謀を廻らし米英擊滅に不朽の金字塔を打ち樹てゝ大空に散華した山本元師の忠魂は今護國の鬼と化してしまつたのである

この國葬の日に當り一億同胞は敬虔なる哀悼の誠を勞魂に捧げると共に、この山本元師の屍を乘り越えて總意を必勝完遂に凝結、生産戰力の增強に鐵石の勇猛心を振ひ立たせて、いやが上にも敵愾し烈烈の山本魂を承け繼いで一路必勝へ驀進せねばならない

豫算十六億を突破
本府提出法案、豫算案大綱決る

第八十二臨時議會に提出する朝鮮總督府所管の各法律案並に豫算案は三日大綱が決定したので水田財務局長は次の如く語つた

に關する法律案、企業整備に關する資金措置等、劃期的各措置が並行成立、公布をみれば半島の財政、産業の各分野は一大轉換を遂げここに半島に於ける總力決戰體制策成は急促に展開することとなる

糧關係については約八億圓から億圓と見込まれる朝鮮食糧特別會計を設置し制令朝鮮食糧管理令に基づき食糧管理營團を設立して糧を一さいあげて國家の管理下に置く、この代金として九十日後の食糧債券を發行するため、本特別會計は歲入過の歲行勘定となる、食糧債券による操作は市銀行が割引に當り、生産者の手代金は現金支拂で何らの割引を受けない

また補給金九圓の支出に伴ふ約八千萬圓の財源に充當さる新規の他の追加支出に伴ふ類會計、朝鮮總督府特別會計追加豫算案これが財源に充當する公債發行

事業公債の發行、九圓の補給金中二圓は政府の手で食糧增産對策事業に支出されるため約三千萬圓の食糧增産事業、さらに別途にする食糧增産事業對策を提出するかは未だ決定してゐない

企業整備に關しては東京において大綱を決し豫算手續きするこれが財政上の措置は企業整備の內容が確定せぬため未定であるが結局二億圓を越えるのではないかとみら

れる、これらの財源は全額公債發行によるほかはないが如何なる對策を講ずるか注目される、とも角食糧管理特別會計は別としても總督府豫算は本追加豫算によつて既定公布豫算十四億七千五百萬圓に加へ十六億圓を突破し、未曾有の擴大を遂げて半島財政史に一段階を劃することになつた

特別會計設置は
半島財政の重大問題
水田財務局長語る

東上を前にして四日午後水田財務局長は次の如く語つた

何分時間が切迫してゐるので總てを整へることなく東上することなりとつた、いづれにしても新に特別會計を設置することは半島財政にとつて重大問題であるこれの計數は歲出入勘定においで發行してゐるが七億圓は下らない

陣頭に殪れよ
海軍武官府 松本大佐談

で指揮してゐた、この司令塔の下にあつて歐では一番厚い鋼厚板とは同じ厚さの板で出來た最も安全な場所だ、東鄕元帥は一番狭い所で彼我の通視がきかの所でマントレットでかこまれた上艦橋に身をさらして指揮日本海々戰の開戰十分にして艦附近の甲板にロシヤ十二吋が命中、且つ三笠艦は數十發

一路戰力增强
田中鐵三郎氏談

敵愾心を昂揚
穗積眞六郞氏談

米英斷乎擊滅
林繁藏氏談

在外武官異動

社説 忠靈に誓ふ

一億哀悼のうちに、海の聖將を送る故山本五十六元帥の國葬は、奇しくも八年前、海の守護神東鄕元帥の國葬と日を同じうして、けふ帝都日比谷公園に嚴かに執り行はれる。英靈永へに鎭まるこの歷史の朝を迎へ、今更に痛惜の涙禁ずる能はず、萬感胸にせまりて、哀しみ悼む言葉さへなし。

われら、襟を正し、地にひれ伏してたゞ合掌あるのみ。

◇

然れどもいま翻にかへりて、靜かに元帥の死を考へるとき、われらは幾多の嚴粛なる教訓に胸打たれる。南溟の空遠く、壯烈、萬朶の櫻と散つた元帥の戰死こそは莊嚴にして崇高、まことに一億國民の胸底を搖り動かさずにはおかない。ここにわれらは盡忠殉國の精神の尊嚴なる結晶を見る。今こそ山本精神は國民の一人一人に乘り移り、山本魂は皇國を見護る國の鎭めとして未來永劫に輝くのである。われらは山本元帥のあとに引きつゞきて起ち、たゞ勝利への道を驀進するのみである。

◇

太平洋は依然波高く、前線には今なほ死鬪血戰が間斷なくつゞけられてゐる。しかし山本魂はつゞく、幾十、幾百の若き提督の胸には脈々として山本精神が波打つてゐる。銃後一億の國民また殉國の血潮に鬪魂を燃しつゞけて、仇敵屠らずば止まじの敵愾心はいよく高きものがある。われらは今こそ元帥の屍を乘り越えて、不倶戴天の醜敵殲滅に奮ひ起たねばならぬ。元帥の英靈よ、照覧あれ、一億の合掌は不退轉の決意に燃えつゝあるぞ。

◇

六月五日――今から凡そ千百九十四年前天平感寶元年のこの日は萬葉の愛國歌人大伴家持が越中でかの『海ゆかば』の歌を詠じた日であるといふ。奇しき因緣かな。海ゆかば水漬く屍となりて大君の邊にこそ死せる山本元帥の死こそ美しくも、嚴かなる日本精神を詠めるこの歌の權化である。『海ゆかば』の歌のつゞく限り、山本元帥の精神も生きるであらう。われらまたこの愛國の歌を心から合唱して、元帥昇神の祭詞とし度い。

◇

時は恰も新綠淸新の候、英魂はみどりの若葉に甦りて、普天率土、森羅萬象の悉くが精氣を發して、生々發展の光がみづみづしく漲つてゐる。大自然の一つ一つが元帥の屍を乘り越えて、高く、强く生き抜く照示を與へてゐるかに見える。われらまた哀愁の詠歎から卒然として醒むれば、眼に痛きほどの新綠の精氣に衝かれて、勇氣百倍、復讐の念いよく燃えたぎるを覺える。斷じて討たん、この仇。われらは英靈永へに神鎭まることの日、謹みて再拜頓首、山本元帥の冥福を心の底から祈ると共に、必ずや復仇のみ誠を完遂せんことをこゝに神かけて誓ふものである。

在りし日の山本元帥
海軍省許可濟 第一〇一號

久邇宮德彦王殿下
朝見の御儀終へさせらる

【東京電話】久邇宮故多嘉王殿下第三男子におはします德彦王殿下を御請願遊ばされたが、このほど畏き邊り [illegible] 下 [illegible] せられ、近く臣籍に御降下、御爵族に列せられ [illegible] 朝見の儀を行はせられた、殿下にはこの日海軍 [illegible] 參進、これより先三條掌典長以下奉仕して、神 [illegible] れ 恭しく御拜禮あらせられた、同十時三十分 [illegible] 陛下に御對顏、恭しく御恩を奉謝せられ [illegible] 陛下には 御杯を殿下に賜ひて入御、こゝに御滯 [illegible] 皇靈殿、神殿に謁するの儀、同十時三十分參內、[illegible]

宮內省發表（四日）[illegible]

七法律案要綱決定
企業整備、食糧增產等

【東京電話】[illegible]

…於いて來る第八十二臨時議會に提出すべき企業整備資金措置法案要…

…れを發表したが、同法は戰力の急速增強を目的とする企業整備の遂…

…資產の散逸を防止するなど注目すべき新措置を實施することとなつた

…企業整備を單純化し高級または不要不急品の製造を抑制す

衣料 の新調を抑制するとともに極力有合品の更生活用の徹底を…

賀屋藏相談

企業整備の資金措置に關し賀屋藏相は次の如き談話を發表し

戰力增强のため行はれる企業整備に當つては通常の方法をもつてしては資本設備の移動に伴つて莫大な資金の移動が豫想される、その結果として莫大な資金が浮動購買力化する虞れが多分にある、そこでこの際としては企業の整備を出來得る限り促進すると同時にまた出來得る限り資金の移動を行はせずに源泉において

浮動購買力化 を防止することが取るべき極めて肝要な措置である、よつて右設備などの移轉については會社の合併とかあるひは現物出資とかにより株式の交付で決濟する場合の他は原則として現金をもつて支拂ひをなさないやうにしなければならない、またかゝる場合においては社債、國債の如き有價證券の交付によることも浮動購買力化防止のためには適當といへない、そこで

（一）政府特殊貸上金（二）產業設備營團特殊借入金（三）國民公債金庫特殊借入金（四）資產などの讓受人の特殊借入金（五）戰時金融金庫特殊借入金（六）特殊預金又は特殊金錢信託

の新方針を定めこれによつて決濟することとしたのである、今これらの方法につき設備などの讓受人すなはち債務者別に稍細かく説明すると

（イ）產業設備營團に設備などを讓渡した場合はその代金はこれを讓渡人に對する產業設備營團の特殊借入金に振替るか讓渡人名簿の特殊預金または特殊金錢信託に拂込むかまたは政府特殊貸上金とする

（ロ）國民厚生金庫に設備などを讓渡した場合はその代金はこれと讓渡人に對する國民厚生金庫の特殊借入金に振替るかまたは特殊預金もしくは特殊金錢信託または政府貸上金の（イ）の場合と同じである

（ハ）その他の企業者などに設備などを讓渡した場合はその代金はその讓受人の特殊借入金に振替る場合、戰時金融金庫に申し出でその特殊借入金に振替る場合、特殊預金または特殊金錢信託に拂込む場合、あるひは政府特殊貸上金の制度を利用するなどの場合がある

すなはちいづれも現金の授受を避けて債權債務關係によつて支拂を決濟せんとするものである、なほ政府特殊貸上金以外の各種債務者の特殊借入金については必要によつてはその元利につき政府が支拂保證をなしもつて

確實な債務と するので、右の設備などの讓渡代金のこれを…

…はかるものとしこれがため補償用資材の確保その他適宜の措置を講ずる

…ほか營業資產補償などの意味を有する多額なる共助金についても國民厚生金庫の特殊借入金の制度または特殊預金若しくは特殊金錢信託に拂込むことによつて決濟せんとするものである、最も生活援護のための共助金は現金支拂によるべきことその性質上勿論のことである、また會社重役や職員などの退職金その他に關しても多額なるものについては相當期間に至る分割支拂か乃至は國債をもつてするなどの途が考へられる、以上の方法によつて企業整備に伴ひ生ずべき虞れある資金の浮動購買力化の防止は主要なる部分につきその目的を達するものである

戰時生活の簡素化
不要不急の生產壓縮

【東京電話】政府は國民生活の徹底的簡素化をはかる本日の閣議において左の要旨のごとくこれが決定を見た

織物 についてはその種類、規格を單純化し概ね全面的なる指定生產制を實施することにより高級品および不要不急品の生產を壓縮することゝし特に左の點につき考慮す

（一）衣尺用、絹織物については努めて大衆需要品たる銘仙級に生產を集中すること
（二）小幅織物の一反の長さを短縮すること（三）廣幅の幅および長さを短縮すること

染色 については努めて藥品を避け資源消費なるを旨とし配色などを限定するの措置を講ず

衣服 の仕立については纖維を節約するとゝもに活動的衞生的たらしむる

（一）和裝の仕立については單袂にならしむるごとく措置すること
（二）男子洋服はこれを國民服乙號またはこれに準ずるものによらしむること、但し茶褐色以外の生地による仕立をも認むること
（三）外套は合着および兩前仕立のものを廢止すること
（四）男子學生々徒の制服の新規仕立はこれを國民服乙號に、外套は可及的國民服外套に準ぜしむること、但し學童服については原則として制服を限定せしむること、女子學生々徒の制服についてはその裝飾的部分の除去につき考慮するとゝもに專門學校以上の學生々徒の制服については可及的婦人標準服によらしむること、なほ夏季においては靴下は短靴下を用ひしむるものとすること
（五）婦人の服裝については皇國婦人に相應しき質實剛健にしてかつ女性美を失はざる婦人標準服などの普及をはかること
（六）諸團體などにおいて今後新たに制服などを制定するを避けしめ、國民服または平常服を活用するの方途を講ぜしむ、なほすでに制服などの定めある場合と雖も特に支障なき限り正規以外の服裝の着用を求むる如く措置せしむ

身廻品 その他一般家庭用品についてはその種類および規格…

婚禮葬儀 その他一般儀禮の場合における服裝の簡素化をはかりモーニング、紋模樣など既存の服裝によらざるを得る如く考慮す、なほ本要綱の實施については政府の施策と相まつて大政翼贊會をして大日本婦人會その他の關係諸團體『被服協會、大日本婦人服協會』など協會、大日本國民服協會と緊密に聯携し強力活潑なる國民運動を展開せしむるはずである、けだし戰局の現段階に對處し、清新强健なる生活の面を通じて國民士氣の昂揚と國民體位の向上をはかり必勝への綜合戰力增强を期せんとするものである

政府の意圖は國民各位特に婦人の眞摯なる熱意によつてはじめてその目的を達成し得るものである、政府は各位の自發的協力を確信する次第である

全鮮商組設立數
生活必需品類が最多

商業組合中央會調査＝五月末現在における全鮮商業組合設立數は二百四十八組合、組合員數三萬千四百廿八、出資總額二千三百九十八萬三千七百九十餘圓にして前年同期に比し百四十組合の增加を示した、而して一組合平均の組合員數は百廿六人强、出資平均額十萬四千餘圓となつてゐる、これを業種別にみると生活必需品關係の百七組合が首位を占め、次で纖維の六十六組合、食料品廿七組合、履物資源回收、燃料の順位となつてゐる、各道別組合數、組合員數、出資額は左の通り

道別	組合數	組合員數	出資額（圓）
京畿	吴	六、三六	九、〇三、五一〇
忠北	七	三一六	五四三、一〇〇
忠南	三	一、九九	一、四三五、四一〇
全北	一〇	六〇四	四四一、八〇〇
全南	三	一、三元、八〇	六六、一〇〇
慶北	七	八六	六〇八、一〇〇
慶南	三	一、三四	一、八六六、九七〇
黃海	五	五四	三四〇、〇〇〇
平南	四	二、三六八	二、三五九、〇八〇
平北	四	三、八三	一、八〇四、六九〇
江原	三	一、三三六	三四二、四〇〇
咸南	三	五、六六	二、四六〇、二五〇
咸北	五	五四一	六〇四、三〇〇

役牛確保に萬全
畜產課長會議の成果

農業生產力の增强に必須の役牛は最近飼料の逼迫からその活動が減殺されつゝある實情にあるので、總督府ではこれが對策を樹立するため各道畜產課長會議を二、三の兩日開催し、あらゆる角度から檢討しつゝあつたが、次の如く對策を決定した

一、飼料の不足は全般的現象よりも地域的に相當不足してゐるものがあるが、これについては濃厚飼料の供給を增强すること
一、現下の食糧事情より見その他の食糧飼料はあまり期待出來ないのでこの活用をはかることとし、七、八月の盛夏期に全鮮的に乾草增產運動を强力に展開し、前年の目標五億萬貫以上の生產を確保する
一、麩、食糧飼料などについても加工の生產、食糧統制の場合、飼料を考慮に入れてこれを實施すること

などを中心に懇談、個人兩面よりこれが具體策を樹立し實施に移すこととなつた、このほか同打合會では

一、食肉の出廻不振打開
一、移出內地不振打開

についても協議したが、この出廻不振は最近牛の公定價格が成牛一頭で二百八十圓乃至三百六十圓になるので、闇では五、六百圓を示し、闇へ流れることが原因となつてゐるので、闇の絕滅、配給統制などによりそれぞれ具體的方策を研究のうへ實施することとなつた

內閣各省委員選任
臨時議會終了後行ふ

【東京電話】內閣および各省委員制度は昨年六月十日總選擧後の新政治力結集の機運に乘じ政府翼政會を結ぶ緊密鞏固な紐帶として創設、官制の公布を見て爾來その運用に多大の成果を收めつゝ今日に至つたが

右官制により內閣および各省委員は任期一年のため本月八日をもつて大部分任期を滿了するが來る十五日には臨時議會が召集されることになつてゐるので政府はその後任選任を臨時議會後に行ふことゝし當分の間現任の委員にそのまゝ職務を繼續せしむることゝなり

右に要する勅令案を四日の定例閣議に附議、星野書記官長より說明これを決定し、同時に情報局より左の如く發表された

しかして政府は今回の內閣および各省委員の任期延長と關聯して委員制度一ケ年の運用の實績と改組刷新された翼政會の現狀と睨み合せ現行委員制度の新構想に基く運用を考慮し爾來星野書記官長を中心に大麻國務相前田翼政會總務會長などの間に折衝中であるが、翼政會の意向としては委員制度のヨリ有機的な運用を期するため現行制度を若干改訂し、たとへば委員の數を減少し委員長、副委員長制を設置するなどの希望を有してをり新委員の人選とも關聯して臨時議會終了後急速に實現されるものと見られる

情報局發表 內閣および各省委員の大部分は本月九日をもつて任期が滿了することゝなつてゐるが、恰も臨時議會が近く開かれることゝなつてゐるので、後任の選任は臨時議會後速急に行はれる見込みであるが後任の選任せられるまでの間は現在の委員がそのまゝ職務を行ふことゝするを適當と認めこれがため必要なる勅令の御制定を仰ぐことゝし本日の閣議において別項の趣旨の勅令案を決定した

勅令案要旨

內閣總理大臣又は各省大臣は必要により內閣委員又は各省委員の任期滿了の後と雖も當分の內即ち內閣委員又は各省委員としてその職務を繼續せしむることを得ること

米英のサ島襲擊
伊本土上陸は不可能

【ローマ特電三日發】米空軍のイタリー空襲に加へて去る一日以來英艦隊の一部がサンペラリヤ島砲擊を開始したことは今回イタリー大本營によつて發表された通りであるが諸般の情勢を綜合すれば英米が同島への上陸を企圖してゐることは極めて明瞭である、

右によつてシチリヤ海峽の自由航行を圖りアフリカ沿岸並に西岡一帶に對する東西に補給線を開かうとしてゐることは英米側情報でもはつきりと認めてゐる

併しながらかゝる上陸は萬々一實現出來ると假定しても現在のイタリーの對地中海作戰からいへば影響するところは殆どないといつてよくチュニジヤ放棄後同島が何等特別な軍事的價値を持つてゐないことは今回の攻擊に對してイタリー海軍の反擊が見られなかつたことでも窺はれる

而して同島への侵入がイタリー本土に對する敵侵入の據點を與へると見るのはこの際全然誤つた考へ方である、英米が直ちにイタリー國防の第一線たるシチリヤを衝くだけの準備はまだ出來てゐるとは信ぜられず、且つ英米に對するシチリヤ海峽の封鎖作戰はシチリヤ全海岸に基地を有する獨伊海、空軍によつて却つて一層强化され、英米が期待する所のものは依然として實現不可能であると軍事消息通は觀測してゐる

食糧の緊急增產へ
應急對策要綱閣議決定

【東京電話】決戰食糧の自給態制はすでに政府において恒久的萬全の措置を累次にわたつて講じ來つたところであるが、この際戰局の現段階に對應する食糧確保の緊急重要性にかんがみ、去る五月廿一日の閣議において山崎農相提議の『緊急食糧對策』を急速に具體化すべきことを決定、この閣議決定に基いて農林省を中心に企畫院、大東亞省、文部省などの關係政府當局も參畫して具體策を立案中であつたが、いよく成案を得たので四日の定例閣議に『食糧增產應急對策要綱』を附議

こゝに諸類、雜穀、粟、大豆、稗、玉蜀黍その他の雜穀を對象とする當面の食糧增產一大國民運動展開の方針を決定した、これに先立ち農林省においてはすでにこれに對する必要なる準備措置を講じ勞力對策、種苗の確保、肥料對策など詳細にわたる活動方針を地方廳に示し積極的活動を喚起するとともに一方農業會翼壯を中心とする一大國民運動にまで發展せしめつゝある

今回の緊急對策は大體本年十月までの本米穀年度內における食糧增强を狙つたもので、從來遂行し來つた米、麥その他の主要食糧に對する增產運動は今後と雖もあくまでこれを推進せしむることはもちろんである、緊急對策の實施方策を要約すれば

一、全國畑五萬町步、水田五千町步に上る不耕作田畑を積極的に活用しこれに對して水稻をはじめ蕎麥、粟、大豆、稗、玉蜀黍などの雜穀または南瓜など各地方に適した食糧農作物の植付を行ふ、これが種子の購入費などに對しては助成金、作付面積に對する獎勵金などの交付をなす
一、甘藷、馬鈴薯など諸類については本年度生產目標甘藷十七億餘萬貫、馬鈴薯七億八千餘萬貫の完遂を目ざし技術改良を行つて增產をはかるほかこれが貯藏加工について格段の施策を行ふ
例へば諸米、切干などの設備に對してある程度の助成金を交付する、また價格に彈力性を附與するとゝもに配給統制機構についても檢討を加へ統制品とそれ以外のものを區別し地方的にその活用をはかる
一、增產に要する勞力については極力地方的に活用し輸送力の困難を來さぬごとく努めるとともに學生、生徒の計畫的動員を行ひこれに對する旅費その他につき國庫から助成する
一、肥料についても極力自給肥料の增產に努力しまた施肥方法においても全層施肥の徹底に努力する
一、內地における增產と併行して滿洲國內における開拓豫定地のうち未墾地のまゝ放棄してあるものを日滿提携して活用をはかる
一、水產物については溜池、湖沼河川などのいはゆる內水面を利用して鯉、鮒、鰻などの淡水魚增殖をはかる、海洋漁業についても鰊、鰯など大衆向魚類の孵化放流を行ふとともに遭難漁船漁業者に對しても適當なる措置を講ずる

以上のごとくであるが、これらの措置に對する助成金額についても急速に決定することになつてゐる

本社寄託獻金
＝三、四日扱＝

國防獻金

【陸軍】二百十六圓七十七錢京城府西大門町二京城中學校五年生一同代本山昭一▲百四十五圓京城府內蓬萊町三丁目三ノ七五心悅會小磯俊一▲十五圓加平郡外西面平里溪汀水電消平溪水監務室一同▲十圓麗城郡鄰上面私立上坪學校兒童一同

【海軍】▲五百七圓七十錢京城府內蓬萊町三ノ三六〇京電機器營業員一同▲十五圓五十三錢水原邑長公立國民學校五、六年一同宵木陽植▲十五圓四錢加平郡加面溪平里溪汀水電消平溪水監務一同▲拾圓麗城郡鄰上面私立學校兒童一同▲九圓二十八錢楊平郡江西公立國民學校六年一同村海萬▲六圓七十七錢京城公立國民學校一年生金田幸子圓十八錢京城府明治町二ノ九惠美子▲三圓金塞國民學校六原宏亨、黃原圭璧五年原本鐵二圓京城府中林町三一五ノ一新井勝伸

恤兵金

【陸軍】▲百圓京城府新堂町一ノ一九五吉松正熹▲十錢京城府大和町二ノ一四大郎

【海軍】▲五十圓京城府旭町一九五吉松正熹▲十圓三陟郡面長省里長省公立國民學校金錢

累計【國防獻金】▲九十萬四百三十三圓二十一錢
【恤兵金】▲二十四萬二百八圓十四錢
總計 百十四萬三千百三十一圓三十五錢

獨空軍英本土爆擊

【ベルリン三日同盟】獨空軍の快速爆擊機隊は二日午前英東岸イプスウイツチ港の軍事施設を攻擊、主として港灣および鐵道施設に對し低空から多數の爆彈を投下した、また他の爆擊機編隊は同時刻サフオーク州フエリツクストウを攻擊、軍事目標を爆擊多大の戰果を收めた

株式市況（四日後場）

銘柄	大引	高値	安値
朝取短期			
高周波	四五・九	四六・〇	四五・八
朝機械	一	七七・〇	七七・〇
岩村	六二・五	六二・〇	六二・五
三重新	六五・〇	六五・〇	六五・〇
鐘紡	一	一三七・〇	一三七・〇
マグネ	一	九五・〇	九五・〇
鐘新	七三・五	七三・五	七二・一
昭和電	八〇・五	八〇・五	八〇・五
小林	七六・四	七六・一	七六・〇
周重	一	六六・〇	六六・〇
大引	一・四五分		
大株短期			
鐘新	三三・四	三三・一	三三・一
鐘紡	一三五・五	一三五・〇	一三五・〇
東石	一四五・〇	一四五・九	一四五・〇
日立	七七・〇	七七・〇	七七・〇
帝人新	八四・〇	八三・五	八三・五
郵船	八八・〇	八七・〇	八七・〇
商船	八六・二	八六・〇	八六・一
三重工	八六・四	八六・〇	八六・四
神戶鋼	四八・二	四八・七	四八・〇
郵船新	二一・〇	二二・〇	二一・〇
チツソ	六二・六	六二・五	六二・六
日紡新	一	一	一
帝人	一	一	一
倉紡新	一	一	一
日レ	一	一	一
滿業	七〇・五	一	七〇・五
日立新	一	四九・四	一
鋼管	七〇・五	七〇・五	七〇・五
日曹	一	一	一
日窒	一	一	一
大引	二・四五分		
東株短期（第一部）			
郵船新	七〇・四	七〇・四	七〇・四
三重工	八四・八	八四・九	八四・五
鐘新	七三・四	七三・四	七三・五
帝人新	六六・五	六六・五	六六・八
日立	八〇・七	八〇・六	八〇・五
鋼管	六〇・九	六〇・六	六〇・三
日石	二二・四	二二・四	二二・四
（第二部）	中		引
銘板	三二・六		三二・七
鄕鐵	一		八〇・〇
北船	三二・二		一
鐘炭	二三六・六		二三六・〇
洋紡	五〇・五		一
小倉新	五五・四		一
麥酒新	四五・六		一
塩水	六九・七		一
日窒	五七・七		五七・六
滿業	七〇・〇		七〇・〇
大引	二・四八分		

隨想錄

〝お洒落はご法度〟といふのは當然のことだと共に、今日に及んでも、なほこれが問題になる點に就て、國民は深く顧みていゝ▲山本元帥の國葬といふ嚴肅なる事實を何とみるか、聯合艦隊司令長官といふ重職にある人が、戰死したのは世界戰史にもさう例がないだけに國民の哀悼と敵々擊滅への決意は極まつた▲この時ぴらしやらした姿で街を歩く者があつたら、皇國臣民として斷腸に生きるものではないといはれよう。まして、お洒落などは問題だといふ觀念が徹底したら、國民服を新調し得る實情をすら有難いと思ふであらう▲決戰衣服體制の基本要綱などといふものは、纖維產業協會あたりから決定して示されるものではなく、國民が自發的にこれを定め、業者が決戰體制に即應した衣服以外のものを製作しても、斷じて受けつけないのでなくては本當でない▲國民服に儀章をつけて居並ぶ人達のなかにモーニングなどを着て出ると面映いところまで、男子の觀念はつきつめてゐるが、婦人達はまだ飾る風を棄て切らない▲それは本邦特有な典雅さであり、儀式を重んずるよき風習から出たものだ、戰時には戰時の生活と心構へなくては叶はぬ▲もし、さう云ふ服裝をして歩いてゐるとき、空襲警報が發令されたら何うするか、一派に戰ひ悔いなく死ぬ覺悟を護る間も忘れてはならぬのは敢て前線の將兵だけではないのである。

山本元帥の國葬

古城珠江

戰ひす國にかしこし勅と山本元帥に大き葬り日

墜ち墜ちていのち還けく神と還む君が葬りの四方のしゞもり

しんしんとみ戰はいゆく劫のまゆりあぐる悲しみの底に米英を

撃ちてし止まむ神研ぐ民族

鬪魂は滾ぎて撃つべし民我ら撃ふ墨りの新なる日を

文化　鮮展評

日本畫雜感（中）

梶原緋佐子

數年前に京城へまゐることをございますが、京城へ來たのは今度が初めてゞ、從つて鮮展を拜見いたしますのは、これが最初でございます。

そして、その鮮展を見て、鮮展として感じますことは、內地の展覽會にくらべて、特に朝鮮色が濃厚に出てゐるまして、その素材としても新しいものがあるといふことでございました。朝鮮にゐらつしやる方たちが、こんなにも澤山の大作をものしてゐられる御努力には全く驚いてしまひました。土地も離り、修練の過程も違ひますが、私の立場としましては、今度の鮮展に大體二つの傾向を知ることが出來ました。

その一つは、例へば特選の張遇聖さんの『蒼室』とか、同じく張さんの『悶い戰服と長政』とか、また特選の李惟台さんの三部作『女（智・感・情）』などのやうに、手なれた自信のある手法で、あれ程の大作と四つに組んで努力せられてゐることでした。

もう一つの傾向としては、特選の本戶一秀さんの『粧ひ』や、同じく特選の川村蒼邦さんの『收穫』特選の鄭末朝さんの『晴日』などの示してゐる前衞的な新しい行き方が、對蹠的なものとして目を惹きました。殊に鄭さんは、私と同じ京都にゐらつしやりながら、まだお目にかゝつたことはございませんが、過ぐる日の京都市展で特選された方だけに、その作品を拜見いたしましても、少しの不安が見はれず、非常に好評をも受けられて、私のやうな旅行者がちよつと見ただけでもよく朝鮮色が現れてゐて、特色のないばかりでなく、氣持ちのよい明るい色調で整へられ…

連續線　心の火

あの日、ホテルの談話室の椅子に腰を埋めて、友人と話しながら、聽くともなく耳を傾けた午後三時のラジオの報道で、總本聯合艦隊司令長官戰死のことを知つた時、居合せた誰もが、一齊にその場に佇立し、擴聲器に向つて默禱した情景を私は忘れることが出來ない。

たしかに衝擊ではあつたが、また、十二月八日の朝、開戰の報を聽いた時の身顫ひに似たものが、誰もの全身を痺れさせた。けふ元帥國葬の日、あらためて心の誓ひを火と燃やして、米英擊滅に起つべき必然を思ふ。

黃海道を視察
文壇五氏動靜

來鮮中の日本文學報國會派遣の五氏のうち磯田湧人氏は四日正午朝鮮ホテルにおける在城會員招待を以て一應の任務を終り同日午後六時廿五分發列車で滿洲へ向つた

加藤武雄、立野信之、丸岡明の三氏は五日午前八時五十分京城驛發、黃海道の白川、信川に農村を視察し、九日午後八時四十五分京城に歸着するが、古谷綱武氏のみは六日の〝あかつき〟で一路歸京する筈である

李孝石追悼會
あす府民館

半島文壇の花形李孝石氏逝いて早くも一年になるが、氏生前の知己により六日（日）午前十時から京城府民館小講堂でその追悼の會が開かれる

會場には女流畫家鄭溫女女史の揮毫になる故人の肖像を掲げ、香を獻じて冥福を祈る傍ら、故人と最も親しかつた佐藤淸、兪鎭午兩氏からは追悼の辭が述べられる筈で一般の來會は自由

神宮に參拜
墓地を淸掃

興行協會員 故山本元帥の國葬日を迎へて府內常設館加盟の京畿道興行協會員一同は午前九時全員集合、朝鮮神宮參拜の後、陸軍墓地の淸掃作業を奉仕する

聖將に誓ふ"一億決死"
増産へ蹶起、燒香に代へん

巨いなる悲愁日本の津々浦々を蔽うてけふ五日は故元帥山本五十六大將國葬の日である、聯合艦隊司令長官なるが故に遠く南太平洋の海を空を縦横無盡に馳せめぐり陽炎、皇國武人の亀鑑南溟の雲染む屍と散華した山本元帥――赫々一度世界に傳はるや各前線將兵は黒髪少に肯づき合ひ、銃後また聲を呑んで勝つちふるはせ、國民もまた海の巨人の華やかなる陣歿に騷憤、默して語らず、太平洋の鬼神と化した元帥の絶忠、勇武に戰いたのである、掌を合して靜かに眼目すれば一億國民の心と心は幾重と連なり、見えざる手と手は結ばれて"鬼畜米英最後の一兵も剩さず殲滅せん"の敵愾心が熱湯にも似て五體を搖ぶり起して來るのだ、撃ちてし止まむ、撃ちてし止まむ、弔旗低く垂れこめた全日本は爆發した、絶對勝利への道を陣頭指揮する武魂で啓示した、山本精神は今や一億の胸に沸々と生きたのだ全勤勞人は職を決して蹶起した、斃れてなほ已まず、工場を農漁村を事務室を一億は死場所と心得て起つたのだ、増産蹶起こそは何にもまして立派な燒香である、合掌である、山本魂の生きた姿である、總力半島でもこの日朝來弔旗を垂れて自蹶撤弔の誠を捧げ十時五十分東條首相玉串奉奠の時刻に合して在所に恭しく襟を正して東方を遙拜死してなほ巨きく生きた海の聖將故元帥山本五十六大將の忠靈に祖國必勝を誓って安泰を告げまゐらせて決死奉公を誓ふのである

我ら承け繼がん"山本魂"

太陽のごとく一億國民が信頼した山本五十六元帥、嗚呼、いまはなし、されどその絶忠の英魂は永久に國の鎮めとしてわが帝國海軍に生き、一億國民を守護してゐる、その"山本魂"は八紘一宇の大理想を顯現する東亞七億の民族の指標として生成創造の源とならん、さればけふ國葬の五日、全國民は粛然と襟を正し哀悼のうちに烈々燃火と燃ゆる敵愾心を秘めて元帥の忠魂を弔はん

語る本村義雄氏

思へば眞珠灣の奇襲、マライ沖の海戰など赫々たる戰頭の靑史に燦たる神技ともいへる作戰は御稜威によるものとはいへ元帥の胸三寸にあつた、續いて輝る幾多の大戰果も元帥の智と膽によらざるはない

"山本家は武田信玄の謀將山本勘助を先祖とする家柄である……"と、語る三十年來の知友、朝鮮石油會社々長木村義雄氏にありし日の元帥のことゞもを聽き米英撃滅に沸る闘魂に鞭打たう

一生貫く"常在戰場"

山…本元帥のことは既に語られ、傳へられてゐるが山本家は長岡藩の士族で武田信玄の謀將山本勘助の子孫、山本帶刀の家である、山本帶刀は明治維新の戊辰の役に河井繼之助の下にあつて山縣有朋元帥等の西軍と戰ひ一時これを敗退せしめ長岡藩の勇名を轟かせたのであるが、惜しいことに帶刀はこの時廿五歳で戰死した、その後山本家は後繼者がなく四十年間といふものは全く絶えてゐた、明治四十四年の頃山本元帥がやつと大尉になり海軍大學に入學する時、長岡藩主牧野忠篤子爵は山本家を斷絶さすは遺憾だ、と懇請し高野定吉氏の六男として父の五十六歳のときに生れた元帥を山本家の後繼者とされたのである

◇

私…は明治四十四年學校を卒業するや日本石油會社の東京勤務となつたが油の會社に居て油が如何にして出來るか知らないやうでは駄目だと思ひそれには現地に行くに如かずと考へて長岡に行きこゝに三年間程住んでゐた、この時元帥の兄である齒科醫の高野季八氏と懇意になり次いで未だ大尉であつた頃の元帥とも知合つたわけである

高野家も代々長岡藩士で父の定吉氏は槍術の達人であり漢學の素養も高い人だつた、元帥は小學校の時代から中學校の時代まで家事の手傳ひをしながら孜々として勉強してゐたといふ、この時分から何物にも屈せない激しい氣魄があり、長岡藩の傳統精神である"常在戰場"に培はれた鋼鐵剛毅の負けじ魂が養はれたのである

◇

話…は飛躍するが元帥は聯合艦隊司令長官になつた頃、既に生きて歸らない、と思はれてゐたのではないかと考へられることがある、それは大東亞戰爭勃發の直前上京して昵懇であつた米内大將と食事を共にしたとき如何なる場合でも涙を出したことのない元帥が歸る際玄關で米内大將と手を握り合ひほろつと涙を出した、座に引返した米内大將は"山本が涙を出した、俺も涙が出た"と言はれた、それが米内大將とも最後の別れだつたさうである、今から想へば今度の壮烈なる機上戰死も既にあの時覺悟してゐたのであらう

◇

聖…將といはれる東郷元帥と山本元帥は誠忠無比の信念には變りないが、山本元帥は無口ではあるが、酒は嗜み、歌も唄ふといふ風であり豪傑肌であつた、自分の思つたことは率直に話し、議論は常に堂々と天下國家を論じてゐた點など、東郷元帥とは性質を異にしてゐたと思ふ

日露の海戰で指を二本失つた時から死んだ覺悟でゐたから死を恐れず所信は堂々と述べてゐたのである、だが友情に厚く至誠の人だつた、數年前に逝つた兄の季八氏の病氣の時など全く至れり盡せりの看病をしてゐる

また豪傑肌とはいへ服装など清潔で端正であつたし決して嘘をいはない、一寸したことでも記憶してをり、必ず約束を果してゐた、例へば私等が航海に出て行く元帥に"今度歸るときは煙草を頼む"といへば私は忘れてゐても歸つたときは"それ煙草だ、あの時の煙草だよ"と、きちんと土産を持つて歸つてきた

◇

最…後に元帥が非常に語り好きであつた話をしよう、私は義太夫が好きだから宴會などでやつてゐた、こんなとき途中でやめると、數ケ月後再び元帥と席を同じくすれば"この前の時の義太夫はどこどこのからいふ處までだつたから續きをやれ"と實によく記憶してゐた、これにはびつくりしたものである

非常に斷片的な話になりましたが元帥の爲人をよく知れば知るほど不撓不屈、烈々たる闘魂がよく判り『山本魂』が偶然に完成されたものでないことに私達は深く頭を垂れるのである

この山本元帥の強き信念と熱火と燃ゆる闘魂を受け繼いで私達は大東亞戰爭完遂にひたむきな努力を致したいと思ふ

午前十時五十分
一億國民遙拜の時刻

元帥の忠靈永遠に鎮まる國葬當日午前十時五十分は一億國民遙拜の時刻である、このとき東京日比谷齋場では東條首相が一億國民を代表して恭しく元帥の忠靈に玉串を捧げるのである、全鮮でも各自在所にあつて東方を遙拜するが、同時刻は特別にサイレンその他の號報をなさない

京城では一般に時刻告知の方法として電車内では車掌が合圖をなし各警察官派出所では擴聲器を通じて通行人に呼びかけ百貨店では店内放送を行ふなほ本町通、鍾路通の繁華街では樂器店などが出來るだけラジオを通路に面して特設、齋場の實況を傳へて國民遙拜の時刻を知らせる

この日の實況放送は午前九時廿分から十一時まで海軍省附近と日比谷公園齋場から中繼されるが鮮内の各電氣會社では鮮内隈なく一般に放送を聽かせるため特に右時間中は全鮮に晝間送電を行ふ

聯合艦隊司令長官當時の山本元帥（司令塔内にて）（海軍省許可濟第一〇一號　京城在勤海軍武官府貸下）

全勤勞者の總進軍
けふから 全鮮に繰展ぐ増産運動

南溟の雲を紅に染めて散つた山本元帥に續く半島二千五百萬民に『撃ちてし止まむ』の崇高な山本魂を體得させ、脈々と流れ傳はる絶忠の闘魂に應へるべく國民總力朝鮮聯盟ではけふ五日から十一日まで一週間『米英撃滅全勤勞者總蹶起運動』を全鮮に展開、國民服、戰闘帽、巻脚絆の國民武装で決戰増産に突入するが、勤勞者は職場即戰場の覺悟も新たに勤勞精神を振起すれば各職域の責任者は元帥が身を以て示した山本魂を體してその職域の陣頭に挺れてのち已むの氣魄を以て垂範陣頭指揮に當る、以下職場持場に於ける陣頭指揮者の決意をきく

"山本魂"に續け
聖將の英靈に誓へ
波田總聯事務總長談

ガダルカナル島の血戰や山本元帥が第一線の陣頭指揮で壯烈なる機上戰死を遂げ、アッツ島でも二千數百名の將兵で十數倍もする敵を向き玉砕したことなどを聽き、今年は決戰の年だ、といふことがよく判つてきただらうと思ふ、吾々はこの決戰が本當に迫つてゐることを知ると同時に決戰に應へる銃後國民はどうしたらよいか、或は山本元帥の英靈に、アッツ島の二千數百名の忠魂に對し、どうしたら酬ゆることが出來るか、といふことを考へ米英を擊滅しびかける積りである、戰陣訓の一に『忠魂』と題し、全鮮の常會に呼びかける積りである

て仇討をする強烈なる氣魄を持ち益々日本精神の振起昂揚を圖ると共に仇敵米英の物資的戰力を破碎する方面に更に馬力をかけることが英靈に應へ英魂の遺志を繼いで行く道だと思ふ

勝運としても六月五日の山本元帥の國葬日を發起點として全鮮勤勞者の蹶起運動を展開したのである、これは會社、工場、或ひは水産、鑛山、官公衙等に働く人は勿論その他の人も半島二千五百萬が全部各々持ち場持ち場で滅私奉公し總ゆる方面の戰力を増強しようといふのだ、私は今度の大詔奉戴日には"忠魂に酬ふ"と題し

命賭けで挺身せよ
林本府勞務課長談

徴兵制を前に決戰下の朝鮮に負荷された生産戰の決勝的増強完遂へこれを機會に半島の勤勞者は一人も殘らず起ちあがるのだ、工場、鑛山、會社の各陣頭指揮者は山本元帥が身を第一線に挺して斃れたやうに、生産増強に命賭けて挺身することである

内地では社長は一般人と共に徴用されて工場、鑛山で只の職工鑛夫として働く、朝鮮では未だ徴用を行つてゐないが、軍役も社長も徴用された氣概で、部隊長と部下が渾然一體になつて血戰する戰場精神で率先突進すべし、責任を重んずる者、これ眞に戰場における最大の勇者なり』と訓へてゐる、銃後の戰場に立つ半島二千五百萬民衆がその責任を完遂する勇者となつて増産に邁進することを高らかに叫びたい

る、その第一線への蹶起によつて生産勞務者の闘志も促されるやうになるであらうし、生産能率もあがるのだ

一方、一般勤勞者もこの運動を通じて勤勞の國家的使命を把握、喰ふか、喰はれるかの國家總力戰にあつて勤勞者は職場であるその職場に心身を武装すべきだ、高鐵銀に捉はれて轉々と移り廻つた腐つた精神、缺勤する怠惰心などこの際一擲して賑然と起ちあがるべきである、かくて揮ふその腕には、山本元帥の血が通ひ、その脈々たる血潮は米英鬼畜を討つべき戰車戰艦、飛行機に躍り出すのだ

名士に訊く烈々の意氣

決意を實踐へ
朴和信社長談

南溟の空に壯烈なる戰死を遂げた山本元帥の國葬日に當り改めて哀悼の意を表し仇敵擊滅の決意を更に強固にするものです、戰局の現段階は苛烈を極め國民に更に一層の奮起を要望するものがありまする、東條首相の言はれた如く、今日は百の論議よりも一の實踐が尊い、我々勤勞者は無言の中に決意を實踐に移し仇敵米英が手を舉げるまで戰ひ拔かねばならない、私信としましても全從業員の心中から營利追求の敵性精神を根本的に拂拭し眞に國家の要求する配給機關としての使命達成に邁進したいと思ふ、この考へを全從業員に滲透せしめる意味で一兩日中に講演會を開催したい、この決意は總蹶起運動期間中のみのものとせず永久的決意とし常在戰場の山本精神を決戰職場に生かしたいと考へ只今の重役會議にかても實施要綱を作成してゐる、この熾烈なる決戰下半島實業界の一部に未だ自覺の足らざる商人を觀るのは寒心に堪へない、半島實業界は更に一段と

"山本魂"を手本
小林鑛業社長談

感激の此の日を迎へ只己の足らざるを愧むのみ、昨年十二月には産業人代表として拝謁の榮に浴し爾來一噸でも多く鑛石を掘出すとが國家への直接的な御奉公なりと信じ現場作業員を督勵し生産報國へ微力を盡して來たが偉大な『山本精神』の前には文字通り微力なることを恥づるのみである、山本元帥の崇高な忠誠精神と陣頭指揮精神とは取つて以て我々銃後産業人の手本とすべきで一切を"言擧げせず"默々と其の日其の日の生活に實行すること、それ以外には何も無いやうに思ひます

晝夜兼行で
南鮮造船工組合書記長　鎌上徹朗氏談

故山本提督の國葬日にあたり謹んで故提督の御遺勳を偲び銃後奉公の決意をますます固め提督を失つたこの嘆きを蹶起にかへて最後の勝利を獲得せねばならぬ、造船界は特に重要な時代に入つてをり一隻でも多くの船を一刻も早く造らねばならぬが、機械力萬能に依存してゐる時期ではない、魂をうち込みさうして我等の情熱を注入した船を早く送るとが故元帥の靈を慰める唯一の途であると信じてゐる、何事にも不自由はある、造船にとつても然りである、物資に餘剩があると思つたら大きな間違ひだ、無より有を生む氣構へで物を生み出し船を造らねばならない物にのみ依存し工夫を忘れては戰時下の船は出來ない、當組合員は一心同體となつて一隻でも多くの戰時標準船を太平洋の海原に送り出さうと晝夜兼行の努力を續けてゐる

本府が率先垂範
巻脚絆、モンペで挺身

山本元帥の忠魂に應へ總督府二千五百職員は"米英擊滅全勤勞者總蹶起運動"をけふ五日から十一日まで一週間展開し、米英擊滅の戰意を益々振起し職域奉公へ更に挺身することになつた

運動の期間中各局長、課長、主任級は定刻廿分前迄に出勤し陣頭指揮に當り、全職員は無缺勤無遲刻を勵行すると共に防空施設を點檢し敵機來るなら何時でも來い、と準備を強固にし國民服、巻脚絆、モンペ姿で有事態勢の心身の構へを堅へ、また航空機獻納資金をも醵出する

總督府遙拜式

山本元帥の巨いなる戰死を悼む國葬當日銃後一億は午前十時五十分靜かに國葬齋場たる東京に向つて東條首相玉串奉奠の時刻を期して遙拜、敬弔の誠を捧げるが總督府でも同時刻に田中政務總監以下全職員が廳舍正面廣場に參集、國民遙拜時間を期して謹みて東方を遙拜故元帥の忠魂安らかなれと祈念する

道廳でも擧行

京畿道廳では高知事以下全廳員道廳第一會議室に集合、嚴肅な遙拜式を行ふ、京城府廳では全府廳員が府民館に集り遙拜式を行つて心からな哀悼を捧げる

張國務總理放送

【新京四日同盟】故山本元帥の國葬に當り張國務總理は四日夜新京中央放送局のマイクを通じて放送を行ひ滿洲四千三百萬國民の奮起を促した

新組合總會

【馬山】第二回新配給組合定期總會は五日午後二時から府邑會議室で開く

坡平尹氏

（總督府學務局外事部長朱耀翰氏母堂）六月四日逝去告別式は六日午前十時京城明倫町四丁目二〇八ノ三自宅に於て執行

大谷派慰問使渡滿

【釜山電話】大谷派特派滿洲、北支皇軍慰問使節成瀨院連枝、大谷瑩璐師は四日釜山通過急行"ひかり"で北行したが約一ケ月の豫定でハルピンを振り出しに開拓村を視察して奉天に引返しそれより北支に入り第一線の皇軍慰問並に忠靈塔の供養をなし更に國民政府軍參報部隊をも慰問する

競技會六日に開く

【統營】邑體育振興會主催第一回市民國防競技大會は廿三日開催すべきはずのところ準備の都合で六日開催する

急特題話

☆……一億國民齊しく仰ぐ帝國海軍の巨星山本元帥の神鎮まる大いなる朝を迎へ追慕の念と敵米英擊滅に鐵火と燃える半島では山本魂に續く決意も新たに軒並弔旗及び半旗を掲げ國民哀悼のうちに『撃ちてし止まむ』の烈々たる闘魂をたぎらせ『米英擊滅全勤勞者總蹶起運動』を展開するが弔意を表はす國旗の掲げ方は

☆……弔旗は球を黒布で蔽ひかくし旗竿の上部に旗と接して國旗の幅と同寸の黒色の布片をつける、國旗揭揚塔の場合は旗布を竿頭から凡そ竿の半ばまで下げるか（半旗）又は旗布の縦幅だけ下げてもよいが球は黒布で蔽ふ、簡略には球だけ黒布で蔽ふ

派手ごとは大嫌ひ
偲ぶ元帥に追慕一入
四竈氏談

我等の提督元帥山本五十六大將永久に護國の鬼と神鎮るの日元帥と親交の厚かつた海軍中將山口多聞氏を義弟に持ち、また元帥夫妻御結婚の仲人となつた海軍中將四竈孝輔氏を叔父に持ち元帥との縁淺からぬ京城漢江通二ノ八〇四竈達三氏＝間組土木課囑託＝は國葬の日を迎へて感慨も深く山本元帥の在りし日の姿を偲んで自宅で次のやうに語つた

……◇……

私と元帥との關係は深いものではないが、私の義弟山口中將や叔父叔母が元帥と非常に親しい關係にあつたのです、それは元帥御結婚の際に私の叔父にあたる海軍中將四竈孝輔氏夫妻が仲人をしたのです、殊に昨年戰死を遂げて破格の昇進の榮に浴した義弟山口中將は元帥と親しかつた、また四番目の妹乃婦子が結婚の時も元帥御夫妻に仲人となつて戴き、そんな縁からあの偉大な元帥の風格に接することが出來たのですが、いま元帥國葬の日を迎へるにあたり追慕の感一しほ切なるものがある

元帥の日常生活は極めて質素で青山の邸などは木造建の二階家で庭も狹かつた、またけばけばしい派手なことは大嫌ひで毎日着られてゐた衣服なども元帥自身だけでなく家人もみな地味なやうであつた

また努力家で有名だが中學時代から冬の寒い夜でも眠氣がさしてくると裸になつてねむけを覺し勉強を續けたことがあつた、元帥の負けじ魂は人一倍強かつた、或日元帥は山口中將に

お前が若し戰死したならば俺が必ず仇を討つてやる、また俺が死んだら貴樣が俺の仇を討つて呉れ

と悲壯な決意を洩らしたさうだが、死生一如に徹した武人の面白躍如たるものがあるではないか、元帥の子煩好きなことで面白い話がある、叔父の三男が小學生のころ記した日誌の一片に元帥が遊びに來たとき童心に映つた元帥の感じを次のやうに記してあつた

山本の小父さまの左手の指が二本足りないが、これは日本海々戰のときの名譽の負傷ださうだほんとに偉い小父さんだと思ふそれから小父さんが僕に皿をきれいに洗つて持つて來なさいと言つたから皿を洗つて持つて行くと小父さんは細い棒でとても上手にクルくと皿を廻して見せました、山本の小父さまはほんとに面白い小父さまだ

叔母が一度郷土の納豆を少しばかり元帥に差つたところ"あの納豆はとても美味しかつた、厚くお禮を申上げる"と非常に丁寧な禮状が送られて來たので、恐縮したことがあつた、元帥が、特に日頃尊敬してゐた人物といへば、海軍大將山下源太郎氏であり、その高邁な人格に感化されたところが少くなかつたやうである【寫眞＝語る四竈達三氏】

下關協和會の追悼

【下關電話】協和會下關市會では五日午前五時から市内龜山宮に全會員集合し山本元帥の追悼式を擧行、元帥につゞけの雄叫びを擧げ米英撃ちてし止まむの敵愾心昂揚運動を展開する

夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社 京城日報社
編輯兼發行人 印刷人 高宮 太平

遺烈を承け繼がん
あす故山本元帥の國葬
哀悼のうちに闘魂

【東京電話】山本元帥の戰死が公表されてこゝに十有餘日、悲しくも嚴かに執行される國葬の盛儀は五日日比谷公園の特設齋場において嚴かに執り行なはせられる、國を擧げての痛惜のうちにすでに米内委員長以下の國葬委員の手によつて齋所地鎭祭の儀および正寢移柩の儀が執り行はれたが四日は午後一時から悲しくも國葬の儀が行はれ、ついで齋所祓除の儀および靈代安置の儀が行はれたかくて齋場、齋所その他の準備萬端整ひいよ／＼飲葬の儀を中心とする五日の葬儀當日を迎へることとなつた、輝く國葬の光榮に燦として輝く國葬こそ海に空に悲しくも嚴かな極みであり、今こそ國民は故元帥の遺烈を承け繼ぎ『山本元帥に續かん』の合言葉も雄々しくわれわれ一億の生活に職場に決戰の意氣は彌が上にも昂まつた、しかも政府は來る十五日臨時議會を召集し、決戰施策の確立徹底を期することなつており『山本元帥に續かん』とする戰國決戰の態勢は正に飛躍的前進が期待されるに至つた、山本元帥國葬に當り國民は大いなる悲しみのうちにもさらにこの痛憤を超克しながら強烈不拔の精神を堅めて仇敵米英撃滅を堅く／＼心に誓ふのである

一億國民の心からなる哀悼と仇敵米英撃滅に燃える闘魂を燃え立たせてあす五日は故山本元帥國葬日を迎へる、この日各戸毎に弔旗を掲げて哀悼の誠を捧げ各官公署、學校、會社、工場等では午前十時五十分（内閣總理大臣玉串奉奠時刻）の國民遙拜時刻を期して厳粛な遙拜式をそれぞれ擧行、その他一般も同時刻に各職場で默禱を捧げる、また自肅して宴會等は愼み歌舞音曲は停止、映畫館をはじめ學藝街は謹みて休業する、なほ元帥の遺徳を偲ぶ各種集會行事なども差し控へることになつた

小磯總督 泉厚生局長を訪問

【東京電話】小磯總督は四日午後二時十分厚生省に小泉厚相を訪問勞務問題その他について懇談、三時辭去した

伏見宮殿下、故山本元帥の靈前に御拜禮遊ばさる（水交社にて＝寫眞は讀賣特電）

敵機八十三を擊墜
東部戰線 赤軍の損害甚大
獨戰況大本營發表

【ベルリン三日同盟】獨統帥部は三日發表
一、赤軍は東部戰線クバン地區でまたも攻勢を開始、獨軍陣地を突破せんとしたが、獨軍は反擊に出で各種火器の集中砲火を浴びせ敵の攻擊を未然に粉碎した、強力な獨空軍近距離戰闘機隊も同方面の戰闘に有効な掩護を與へた、前線の戰線では獨軍突擊隊は攻勢に出で多數の強力な敵據點を擊破し敵軍に甚大な損害を與へた、また有力な獨空軍は中部地區における重要な兵站基地數ケ所を攻擊するとともにクールスクの鐵道施設に猛爆を浴びせた
一、反樞軸空軍は二日再び歐洲本土各地に來襲したが、獨空軍ならびに高射砲隊は二日中に敵機八十三機を擊墜した
一、これに對し、獨空軍も二日イプスウイツチ港をはじめ英本土東南地區を空襲、低空から爆擊を行つて多大の戰果を收めた、この空襲により撃退せざるもの一機喪失したのみに過ぎない

東部戰線で七十九機擊墜
【ベルリン三日同盟】獨軍筋の言明によれば獨空軍は二日東部戰線南部および中部地區において赤軍機七十九機を擊墜したといはれるこの間獨空軍は僅か戰闘機四機を失つたのみに過ぎない

伊軍、三機を擊墜
【ローマ三日同盟】伊軍司令部は三日次の戰況を發表した
反樞軸軍はパンテレリヤ島に對し海空よりする砲爆擊を繼續した、樞軸軍は同島に於いて敵機一機を擊墜し、さらにサルジニヤ島のポルト・トルレスならびにサント・アントニオで二機を擊墜した

狂氣の盲爆ぶり
伊本土狙ふ反樞軸空軍

【ローマ三日同盟】反樞軸空軍はワシントン會議の結果にもとづきイタリー南部ならびにイタリー領諸島嶼に攻擊を集中、さらに後方攪亂を狙つてイタリー諸都市に對し盲爆を加へてゐるが、その後の調査によれば、リボルノ市の犠牲者は二百四十九名、負傷者四百餘名に達し、さらにナポリ市に對しては幾多の教會とその他宗教藝術の殿堂が非人道的反樞軸空軍爆擊の犠牲となり、有名な古刹プオンノ會堂も灰燼に歸した、反樞軸空軍はイタリー本國の南端スパルベント岬、サルヂニヤ島西南のサン・アンティオコ、マルタ島附近のランペドーサ島にも爆擊を加へてゐるが、特にパンテレリヤ島に對しては艦隊をもつて前後三回にわたつて攻擊を加へてゐる、同島は面積八十二平方キロメートルの火山島だがイタリー軍が堅固な陣地を築いてをり、特に一日午後の反樞軸艦隊の攻擊に際しては猛烈な砲火を浴びせて驅逐艦一隻を大破させ、高射砲隊は過去三週間内に反樞軸空軍約八十機を擊墜してゐる

英軍捕虜十五萬を突破
獨軍當局發表

【ベルリン三日同盟】英國副首相アトリーは、去る一日の下院で開戰後三ケ年間の英軍損害を公表したが、ドイツ軍當局は一九四二年八月十五日までに樞軸軍當局の掌中に歸した英軍捕虜の數は十五萬に上る旨を公表、アトリーの公表した英軍捕虜數十萬七千八百九十一名が甚だしく相違してゐる點を指摘した

伊軍、開戰以來の綜合戰果

【ローマ三日同盟】ピツコロ紙は三日の紙上で歐洲戰爭開始以來三年間のイタリー軍綜合戰果を掲載し、伊軍はドイツ軍と協力してアフリカ戰線および地中海方面において英軍に對し去る一日の英國下院における損害公表よりも遙かに甚大な損害を與へたことを指摘すると同時に、同期間内に伊軍だけで次の戰果を收めた旨發表した
裝甲車五、八八三輛、飛行機五、七三九機、巡洋艦三二隻、驅逐艦四〇隻、商船一五〇萬噸

カリーニン地區で獨軍大攻勢

【リスボン三日同盟】六月に入つてから東部戰線の戰機は急に熟して來たが、モスコー來電の情報によればドイツ軍は三日突如モスコー西北方のカリーニン地區で大攻勢を開始し激戰ののち赤軍陣地を突破して相當地域の進出に成功したといはれる、右情報はさらに赤軍がクールスク地區においてコーカサスのクバン地區、スモレンスク西北方のベリシユ地區では連日熾烈な激戰が展開されてゐるが、三日夜モスコーからの

荒鷲、クダット猛爆
敵側發表

【リスボン三日同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本軍航空部隊が二日ボート・モレスビーの西北百七十哩の地點にあるクダットの反樞軸軍陣地を攻擊した旨發表した

ニューギニヤも爆擊

【リスボン三日同盟】メルボルン來電によれば日本航空部隊はニューギニヤ島ワウ附近のバルドを爆擊、相當の損害を與へたといはれる

全米の炭礦活動停止
ルイス、大統領と一騎打

……らに聲明を發した
戰時勞働局の指置は同法を審判する不法行爲である、として場合によつては勞働局を告訴して法廷に爭はんとする反戰態度さへ示してゐる、但しルーズヴェルトは飽までも戰時勞働局を支持する決意といはれるが、恐らく二日イツキーズ、バーンズなどとの協議の結果に基き今後廿四時間内に罷業五十三萬炭礦勞働者に呼び掛け復業を勸告し、復業者に對して能業破りの報復に備へて軍隊による保護を加へるだらうと見られてゐる、然しそれでも罷業が切り崩せない場合には最後の手段として強權發動に訴へると見られその方法は未だ豫知されないが直切的に全炭坑夫を兵役に徴收して彼らを兵隊として炭礦に送り採炭を繼續せしめるのではないかとの觀測が有力だ

炭坑罷業坑夫に復業命令

【ブエノスアイレス三日同盟】ワシントン來電＝米大統領ルーズベルトは三日全米五十數萬の罷業炭坑夫に對し、來る七日までに復業するやう命令を發した

〝呉越同舟〟の醜を曝す
反樞軸食糧會議雲氣なく閉幕

……結果といへば、將來第二回の食糧會議を開くために『中間委員會』を設置するといふ點のみだが、これまたソ聯、印度、イラン諸國代表が食糧不足國に對する早期かつ具體的な救援方法を決定しようと強硬に要求したゝめ、これを全然無視する譯には行かず、僅かに第二回會議を開くといふ約束でお茶を濁したに過ぎずこの中間委員會は多分ワシントンに設置されることゝなる模様である

滿洲國の電力需給益々圓滑化へ
近く水豐からも送電

【新京特電二日發】滿洲國の電力需給狀態は鴨緑江水系の水豐發電所の完成、松花江水系豐滿發電所の一部竣工及び撫順、阜新を中心とする全滿火力發電所完全活動等と相俟つて次第に餘裕を加へつつあり、水豐發電所は建設中の第〇號機の發電を開始し、その電力は鮮滿兩當局の暫定協定によつて滿洲國へ送電される筈で、今年中には〇機の發電機が殆ど据ゑつけを完了し、また豐滿發電所は本年度末に〇〇、明年秋には更に〇機の据ゑつけを行ふので、火水力の綜合運轉と石炭の消費節約の見地から撫順發電所の出力を相當抑制しても、なほ電力の供給力は明年秋または明後年初頭には著しく餘裕を示すものと豫想されてゐる
この電力過剩に應じて吉林に滿洲電化株式會社の工場建設に拍車をかけると同時に電力の大口消費者たる特殊鋼、電氣銑鋼所を吉林安東、通化等電源の近い場所に多數建設すべく目下關係者間において計畫中であるが、豐富低廉な電力を恒常的に得られる朝鮮各地におけける電氣製鐵工業は宿命的にも極めて有利な條件に置かれてをり日本に於ける斯業の經驗者の積極的進出及び遊休設備の活用が滿洲國政府當局及び滿洲電業株式會社に於て強く要望されてゐる

小磯總督
中央朝鮮協會員を招待

【東京電話】小磯總督は四日正午帝國ホテルの午餐會に中央朝鮮協會會員を招待、會長宇垣一成大將、顧問南次郎大將、水野錬太郎博士のほか兒玉秀雄伯、關屋貞三郎、丸山鶴吉の諸氏ら會員卅餘名出席最近の朝鮮事情を中心に種々懇談して午後二時散會した

計畫造船の推進力
本府に促進委員會設置

計畫造船の圓滑なる促進をはかるため、遞信局では總督府に木船計畫建造促進委員會を設置、建造上の隘路を排除し、造船業者をして圓滑なる建造を行はしめるとともに、かねて準備中のところこの程これを組織、四日附をもつて委員を任命、委員長には田中政務總監、委員には江口總務、石田遞信をはじめ本府全局長、信原遞信局勅任事務官、兵頭企畫部長、清水陸軍事務官、松本海軍各御用掛、波田朝鮮聯盟事務總長、濱口朝鮮商工會議所頭、林繁藏殖銀頭取、貴島朝鮮木材社長、小日山鐵鋼統制會朝鮮支部長、劍持朝鮮海運統制會々長など廿二氏、幹事には總督府内各課長、遞信局各課長、鐵道局運輸課長ほか各局關係書記官技師ら廿氏を任命今後官民一丸となつて計畫造船の促進を期すことになつた
これが地方機構については未定であるが、各道單位に關係官民を網羅した地方木造船建造促進協議會が設置されるものと見られる

パツカード工場も能業

【リスボン三日同盟】デトロイト來電によれば、パツカード自動車工場の自動車勞働組合員約二萬餘は同工場が近く閉鎖されるとに反對して能業に入つたと傳へられる

文字通りの『寶庫』
躍進南ボルネオの産業開發

……わが海軍の民政施行以來新たに海軍の……されてゐたに止るボルネオが政策は一擲され、豐富な地下資源の開發に着手されてゐる、而して他の地域に見られない……着々と推進されつつあることは民政當局の南ボルネオの産業開發現況……ない、經濟占領後約半年餘を經た昨年九月から一月末にかけてわが資源調査團は鑛山班六班を組織〇〇人が乘込んで來て、暑熱やマラリヤなどと鬪ひながら幾多の辛酸をなめて、この資源調査團が新たに發見した鑛床や鑛脈は實に『寶庫ボルネオ』の名にふさはしいものである

地下資源

例へば〇〇における〇ークス用の粘結炭、西ボルネオ〇〇附近における水銀、満俺、ボーキサイト、モリブデン、或は〇〇における鐵鑛石等の新しき鑛脈が相次いで發見されたのである、特に〇〇附近に發見された満俺の鑛床は素晴しく、當局では折柄の雨期にも拘らず多數の原住民を動員して新鑛床から〇〇までの搬出道路を開鑿して開發に着手、現在既に月産〇〇トンといふ好成績を擧げてゐる、埋藏量も〇〇萬トンと推定され鑛床は延長百數十キロに及んでゐるといはれる、戰前から有名だつたダイヤモンドも從來の幼稚な採掘技術を一擲してポンプ掘機等を使用、組織的な採掘に着手これが勞務者も一躍戰前の〇〇倍に增加し研磨工場も晝夜兼行で運轉、續々内地に輸送されてゐるが、戰前に比し實に〇〇倍に達する生産額の増加は驚嘆に値する
昨年製品の第一回内地輸送に際し職員と波斯の辭が現地に贈られたのもまた故なしとしない、ダイヤモンド採掘の副産物としては白金と金が產出される、鐵鑛石はボルネオでは豐富な石炭とゝもに埋藏されてゐる、直接戰爭とゝもに〇〇地區では既に木炭銑設備によ〇る新工場が建設されつつある、石油は戰前年產百八十萬トンと云はれ、オランダは撤退に際しパリツクパパンの製油所を破壞したが、これは皇軍の手によつて逸早く復舊された、タラカン油田を初め自噴性のタンジョン油田など實にすばらしいものである、その他地下資源としては鉛あり、雲母あり、ボーキサイトあり、枚擧の暇がない、これら豐富な地下資源は邦人企業擔當者の進出により勤勞精神を體得した現住民の手によつて今や急速な開發が進められてゐる、勞務輸送力などの問題も漸次改善を見つゝあり、特に勞務については島内住民者の轉換、ジャワ移民など顯著である

農業、水産

住民の主要食糧たる米は從來〇〇萬トンの消費に對し〇〇萬トンを島内で自給、他はジャワよりの移入に仰いでゐた、バンジエルマシン附近一帶は一瞬の水田で生産は過剩となつてゐるが、東北部及び西部が不足するので當局では目下耕地の開發、灌漑、排水及び農業技術の改善、虫害の除去、品種の改良などに乘出し自給に邁進してゐる、若き邦人指導者などが一里、二里と奥地に分け入つて原住民に對し直接技術的な指導を與へてゐる姿は涙ぐましいものがある
一方南ボルネオにおける米價は從來非常に亂調子であつたが、民政當局は最近一キロ最低六錢と押へ、郡長會議に指示して米價の安定をはかり價格面よりする増産をはかつてゐる、さらに食糧增産についてはジャワ等よりする開拓移民の入植が計畫されつゝある
水産業は沿岸漁業、淡水漁業等にみるべきものがある、特筆すべきは鰹十萬で當局では鰹の罐詰によつて増産の奨勵に努めてゐる

林業その他

豐富な木材の生産は戰前の水準を遙に突破してゐるが、最も重點が置かれてゐるのは造船材たる鐵木、パンキラ、カポール、イビール等の特殊材である、〇〇においては既に去る四日廿七日ボルネオに於ける木造船の第一船が就航してをり、〇〇においても近く第二船が進水する、こゝにも努力、輸送の問題が痛切に感ぜられるが、最近當局の英斷により海洋船による輸送が使用されはじめたことは注目に値する、さらに注目すべき現象としては過剩ゴム園の米作への轉換、新用途發見によるコプラの飛躍的增產等が擧げられる、西部〇〇において發電にコプラ油を使用してをり、機帆船もコプラで走つてゐる、石鹸もコプラにより實に良質なものが〇〇に於いて工業化され、最近は〇〇箱が出荷され市民の好評を博した、コプラの增産は地下資源の開發、土木工事の振興はボルネオ原住民のゴム收入激減を補つて餘りある（大本營許可濟）

翼賛政治會通常總會

【東京電話】去る四月の内閣改造に即應して機構の改組を斷行、新陣容を整備した翼賛政治會では昭和十八年度通常總會を四日午前十一時から丸ノ内大東亞會館において開催、阿部總裁をはじめ前田總務會長、小泉代議士會長、金光政務調査會長、貴衆兩院議員並に各界會員ら六百餘名出席、決戰下に相應しい政治的氣勢を擧げた國民儀禮、橋本事務局長の會務報告ののち阿部總裁立つて挨拶があり協議に入り情報局宣傳部々長井上國利氏が總會決議文案を朗讀し、滿場一致をもつてこれを可決、決議として阿部總裁の發聲で聖壽萬歲を三唱正午總會を終了した

對華新方針も漸次徹底
谷大使・北支視察談

【南京三日同盟】谷駐華大使は三日午後五時官邸において新聞記者團と會見、北支視察狀況に關し左の如く語つた
自分は去る廿六日北京に赴き、日本側關係機關ならびに支那側各方面の要人と懇談したが、北支は國防上經濟上極めて重要な地位にあり日滿華三國の緊密の與るところであることを痛感した、今回の視察により大東亞戰爭完遂のために日華兩國はさらに一段と提携強化を緊密化して行かうといふ對華新方針の根本主旨が、日本側はもとより中國側にも漸次徹底しつゝあることを知り非常に心強く感じた、特に北支の治安狀況は當初の豫想を上廻る努力と華北政務委員會をはじめ中國側の協力とにより着々好轉しつゝあること、ならびに大東亞戰爭遂行に必要なる重要資源の供給のために北支がその使命をよく果しつゝあることを知ることが出來た、今後北京、張家口、上海の大使館事務所とは館員の連絡を頻繁にして緊密なる連絡のもとに任務の遂行に遺憾なきを期してゐる

食糧特別會計法案を携行
岸糧政課長東上

國家管理糧穀の完璧を期し戰時食糧需給安定をはかるため、總督府では今議會に朝鮮食糧特別會計法案を臨時議會に提出することゝなり法案を急いでゐるが、原案の承認を得るに至つたので法制局その他關係方面と折衝のため岸糧政課長以下關係者が四日『あかつき』で東上した
なほこれと併行して朝鮮食糧管理令（制令）をも近く法制局に回附し折衝することゝなつた

比島行政府に中央治安委員會設置

【マニラ三日同盟】比島行政府では今回比島内における治安の未だ確立してゐない地區における治安の復興確立および救濟事業推進の特別機關として比島行政府内に中央治安委員會を設立することになり、今回行政府令をもつて公表した、同委員會は内務部長官を委員長とし土木、交通、司法、財務部、教育厚生部、農商務部長官ならびにカリバピ事務總長を名譽員として構成せられるもので、その一般的監督は行政長官がこれに當る、また州知事または市長は中央治安委員會の一般的監督權の下にそれ／＼その管内における治安の確立復興およびこれに關聯する救濟事業の任に當ることになつてゐる
しかして中央治安委員會の委員長および各委員は比島四十五州七特別市を七つに區分してその各地區に包含される各州および特別市を所轄區域として委任されその各自の責任についてその區域内治安確立に必要なる施策、例へば遊離中の住民の原住居への復歸、正當なる生活を秩序化に行はしむるに必要なる手段方法などを當地方の州知事または市長をして警備隊、憲兵隊、軍政監部支部などと連絡協力のうへ實行するものである

（第三種郵便物認可）

純忠の英魂眞神る
故山本元帥墓地完成

血書も交る八百通
赤誠弔問の手紙續く

【東京電話】瑞淵く立ち並ぶ三日夕多磨墓地内名誉霊域の東郷墓地にならんで山本元帥至高の、魂永久に眠る墓所の築造が全く完成した、白木造りの玉垣に圍まれた中央の淨屋は（※）丸太の四本の柱に支へられて檜皮葺の屋根が薄曇りの陽ざしの中に見事な光を放つてゐる、淨屋の脇にうづ高く盛り上げられた墓土、前面の祭壇廠舎から葬舍に至るまで整然と立並んでそのあたり雑草一つないまでに清掃されて荷々しくも神しい、なほ四日午後四時から新装の墓域で修祓式が行はれる

【東京電話】山本元帥戰死の報は米英撃滅へ一路邁進を誓ふ一同胞の胸を強く打つたが戰死發表當日から東京市赤坂區の山本家に寄せられた弔問文は血書をも含めて八百餘通に達し遺族をはじめ關係者を深く感激させてゐる、軍關係をはじめ産業戰士、學生々徒、郷黨關係など多彩な國民各層から寄せられた弔問文にはいづれも仇敵米英必滅の決意が炎のやうに燃えてをり眞珠灣に散つた岩佐中佐、廣尾大尉の遺族からの弔問文もある、山本家ではこれら弔問文に對してはいち〳〵御靈の返事を出すことになつてゐる、以下その二、三

▲滋賀縣八幡町北ノ庄　津田公城君

僕は國民學校六年の公城です、さる廿一日學校から歸り途でふとラジオを聞きますと元帥の御壯烈なる戰死を傳へてゐるではありませんか、僕ははつとした瞬間顔色が變るのを感じました、僕は泣きながら走つて家へ歸りましたらお父さんとお母さんがラジオのもとで涙を流して聞いてをられました、僕が昨年七月に元帥へ慰問の手紙を出しましたら直ぐに御返事を下さいました、そして元氣で勉強せよと仰言つて下さつたあの優しい元帥の御言葉が忘れられません、僕はいつもそれを思ひ出して一生懸命にやります、翌朝新聞に元帥の尊い御姿が出てをりましたから佛壇にお祭りして涙ながらに合掌しました（下略）

▲東京市江戸川區小松川町二ノ三九片倉進君

（前略）僕は大日本青少年團員です、日本の男子です、僕らには盡さねばならぬ仕事は僕らでもあります、どうか山本大將さん御安心下さいきつと米英をやつつけるその日までそしてロンドンとワシントンに日の丸の旗をうち樹てる日まで必ず〳〵大將さんの仇討と大將さんの御戰死によりはつきりと指し示されたこの尊い僕らの進路をまつしぐらにつき進みます、やり遂げます、僕が兵隊になつたらいつの日かきつと米英のルーズベルトとチャーチルを火葬場に送ります、今夜はなんだかまた新しい力が勃勃と起きて來たやうな心がします、今宵のあの莊嚴な『海ゆかば』の軍樂隊の樂の音とこの大將さんの御戰死の報道は一生感激して忘れません、忘れることが出來ません、どうか山本大將さんの御遺族の皆様方御安心下さい、きつときつと仇は必ず討ちます（下略）

寫眞＝完成した故山本元帥墓地

この天候、正に萬金
さあ田植へ突撃だ！

最近の天候は半島の津々浦々をくまなく潤した、六月の田植期にある半島農村にはまさにこの天候は萬金に値するところである、總督府への報告によると南鮮地方を最高として、これについて京城を中心とした中鮮地方、最も少かつた地方が北、西鮮であつたが、これで雨以來用水の豊かであつた京城以北の地方はますます餘裕がつくはずだし、中、南鮮にしてみればこれまで用水が足らない感があつただけにその雨で農民は欣喜雀躍、一般の運動班員までが野良にくり出して田植に大童の作業をつゞけてゐる、かくて惠まれた天候と水量は起上る農村食糧増産戰士の蹶ちてし止まむ、の鬪魂を以つて二千八百萬石増産米目標に總攻略を意氣込んでゐる

大政翼賛會主催の思想鍊成大會

【大阪電話】大政翼賛會主催の第一回思想鍊成會は楠公ゆかりの大阪府南河内郡河上村觀心寺で四日から開催、受講者は樺太、朝鮮、台灣、南洋などからも馳せ參じ、内地全府縣および六大都市の鍊成道場責任者をはじめ翼賛會傘下團體、翼壯團鍊成責任者一名宛が加はり、總計百廿名の代表が集まり四日午後一時から石黒鍊成局長、田代同思想部長などが出席して開講式を擧行した

"大漁"と飛込む電報
遠洋漁撈に凱歌擧る

二千八百萬石絶對確保めざして土に挑む半島農村は今や正に決戰段階に入らんとしてゐるが、これはまた水産半島の意氣も高らかに黄海狹しとばかり打瀬網漁撈團の幸先よい大戰果が陸續と齎らされて早くも海に凱歌は擧る

その一　全南では昨年初の試みとして打瀬網漁撈團を山東省沖に派遣遠洋漁場の開拓に自信を得たので今年も去る四月中旬に新漁場制覇の希望に燃え打瀬網漁撈團を同方面に派遣戰果如何にと待ちあぐんでゐたところ果然三日になつて現地から道水産課に大漁第一報が飛び込んだ、即ち五月下旬新義州沖で僅か一日の漁撈で一隻當り約二千圓、合計二萬二千圓を水揚げしてをり遠洋漁業萬歳の歡聲を擧げてゐる（光州電話）

その二　慶南打瀬網水産漁業組合では本年初の試みとして去る四月下旬同組合所屬打瀬網漁船を遠海出稼漁撈團を編成、大連沖へ百隻、龍岩浦へ十五隻、新義州へ卅五隻をそれ〴〵派遣してゐたが各地から道當局への入電によれば五月廿四日現在で龍岩浦二萬八千二百五十二圓、平均一隻二千百七十二圓、廿二日現在で新義州は七百十一圓、平均一隻二千餘圓の水揚高を示し大連方面では漁獲物を滿載して大連港へ陸揚げして滿洲、北支方面の需要に應じてゐるなど水産王國半島漁業の眞骨頂を遺く大陸へまで誇示してゐる（釜山電話）

國葬儀の豫行執行

【東京電話】還らぬ永への旅に立つ故山本元帥國葬の日はいよ〳〵明日に迫つたが、四日午前八時五十分を期し、國葬儀そのまゝの豫行が終始嚴肅な空氣の裡に行はれた、この日豫行の報を聞き傳へた市民は早くも沿道に堵列して待ち受けた、元帥の安置する芝水交社では午前八時五十分靈柩を移し參らせる砲車を中心に整列、先頭に立つ海軍々樂隊の奏でる葬送の曲も悲しく陸海兩軍將士が砲車の傍らに護衛しつゝ、土肥原將兵指揮官の指揮のもと、葬列は銃口を下に歩調もゆるやかに靜々として水交社正門から午前九時四十五分日比谷公園に到着、型の如く豫行を行ひ十時廿分過ぎ終了した

總力半島は如何に視られたか（1）

總力聯盟を中核として半島の農村は、都邑は如何に戰つてゐるか、如何に逞しく前進してゐるか―その眞姿を觀察眼に視さんと總聯の招きに應じ去る廿日から約二週間に亘り半島の各地を視察した加藤武雄、福田清人、古谷綱武、立野信之、丸岡明の文壇の諸氏は三日午後七時五十分から約一時間半に亘り遞信事業會館で總聯、文人報國會の幹部に忌憚ない感想を述べた、以下は之ら文壇人の目に耳に映じた皇民化へ驀進する半島の生きた姿である

起ち上る農村
皇民への鍊成今一歩

加藤武雄氏談

今度總力聯盟のお招きで各地を廻つて歩いたが日時が少く、しかも多くのものを視たので未だ纏まらない、僅か二週間の觀察で斷定的なことは云へないのであるが二、三年前私が朝鮮に來た時と比べると外形的には皇民化へ邁進する姿がはつきりしてゐる、この外形に伴ふ内容が出來てゐるか、勿論外形が整つて内容も出來るのである

大同　江の流れは表面は穩かであるがその底流は激しいといふ、だが大體において非常によくやつてゐると思ふ、殊に農村、鍊成の訓練所や平壤附近の鍊成所など文句なしにやつてゐるが今すこし迫力が足りないやうだ

朝鮮　はやはり農村から起ち上るのではないかと感ずる、これは内地と同じであるが文化に遠い處から起ち上るのではないかと思ふ、内地と朝鮮は同種といふよりも同血である、扶餘の文化を觀ても同じ血族である、といふ感を深くする、私は扶餘に行つた時故郷に歸つたやうに思はれた、奈良に似てゐる、この文化を觀ると全く同じ血が流れてゐるのだと思ふのである

この　當然の歸結として内鮮一體はできあがるのだと考へてゐる、朝鮮も歐米の思潮に侵されてゐたが、これも最近はよくなりつゝあると聽くが、どうしても血液に訴へるべきだと思ふ、これと共に農村から起ち上るのではないかと強く感じたわけである

加藤武雄氏

鍛へたり『鬪魂』
朝鮮軍報道演習終る

決戰下、報道戰線に挺身する不退轉の氣魄と軍事知識の滲透をめざして皇軍魂を把握する朝鮮軍第一次報道演習は去る廿日から五日間に亘つて○○で行はれ、實戰宛らの演習に熾烈な鬪魂を誇示して四日終了、一行五十五名の報道班員は朝鮮軍報道部主任中川大尉に引率されて訓練地から四日午前七時半京城驛着、驛頭で倉茂報道部長に歸還申告して直ちに朝鮮神宮に參拜、演習の尊い成果を奉告したのち堂々隊伍を組んで大鳥居前より南大門を經て市中行進により朝鮮軍司令部に到着、こゝで軍厚地大佐に申告を終り、それより全員は講堂で『今次報道演習の意義と決戰下將來に展開する報道の使命』と題した多田參謀の學科講演を二時間に亘つて聽き、午後零時から京城各新聞社幹部を交へて會食した

寫眞＝厚地大佐指導の實科

大東亞佛教青年大會

【東京電話】大日本佛教青年會聯盟では大東亞共榮圏諸國の佛教青年および名名の佛教徒に呼びかけるため、來る七月四、五の兩日東京において大東亞佛教青年大會を開催することになつたが、その具體的計畫が完成した、この計畫に加はる諸團體は大日本佛教青年會聯盟加盟の各地方佛教青年會聯盟、各大學、專門學校、中等學校の男女佛教青年團體をはじめ滿洲國、中華民國、泰、佛印、ビルマなどの青年佛教徒の團體といふ盛大なもので、七月の大會には國内各團體代表三百餘名のほかに滿洲國十五名、中華民國三十六名、泰國十二名、佛印八名、ビルマ八名その他ジャワ、印度より五名の代表者が大東亞省よりの招請に應じ、はる〴〵上京參加することになつた、會場は大東亞會館であり議題は

一、青年佛教徒として大東亞戰爭完遂に盡すべき實際的方法

二、佛教を通じて大東亞精神の確立とその普及徹底

三、大東亞共榮圏内佛教文化交流の一大機關の創設

四、大東亞青年佛教徒の一體的結合の方策

五、佛教を通じ大東亞共榮圏建設に挺身協力すべき方途

の五ケ條である、會議は同二時留保しながら研究會に移り同二時留りなく演習全科目を終了解散した

錨も聖戰の庭へ

『この錨を何なりとお役に立てゝ下さい』と仁川高女から三日夕刻海軍武官府へ一本の錨が獻納された、この錨は重量三噸、日本海戰の緒戰たる仁川沖海戰にて帝國海軍に撃沈せられた露艦リヤーグが使用したものをその後同校が所有保管して來た東亞戰下再起御奉公さすべく水越校長が遙々仁川から來城の手續きをとつた、なほ京城國民學校五年森田信一君はこび京城海洋少年團勇山分隊に紀念して鐵器百十三點と百三錢を持參尾形主計大尉を通じ記念獻納した

神宮大麻纏る

【滿州】明年一月一日に更新奉仰すべき忠北道の神宮大麻がこの程取纏つたが大麻は十三萬五千五百體で前年より六千體增となつて忠北道民の敬神觀念の向上を窺はせてゐる、なほ本暦は三百五十部、略本暦は一千五百部、何れも十二月中に頒布の豫定

"醫、齒の一元化"
佐藤醫專校長談

【釜山電話】全國官公私立醫專校長會議出席のため東上中の醫專校長佐藤剛藏氏は四日釜山を經由『あかつき』で歸城したが左の如く語る

專門學校長會議は廿四、五の二日に亘り教育の刷新修錬の問題について協議が進められた、廿九日には醫科、齒科の同、主として醫科、齒科一元化について文部省に提案した、一元論とは齒科から醫科に、醫科から齒科になり、醫學は同じにするが結局、一せず一緒に年までに、あとの一年を各々專門科……

けふの市況（四日）

株式　區々

前場　高率配當株は減配氣運が内在してゐるので殴込まれ勝ちとなつてゐる反面、更生株乃至は再出發株は企業整元の强化により機械や工場、建築物が相當高く評價されてゐるので二、三流株には思惑的な買物があつて高低は區々であつた、なほ短期は高周波四十六圓二十錢から五圓八十錢と前日より五十錢方崩落、岩村六十二圓十錢から三圓台に押げて前日より一圓方反撥、小林七十八圓と大體變らず、新鐘七十四圓二十錢から三圓三十錢と引弛んでこれまた前日より一圓安を示し、清算主力株は不引立ちであつた

後場　（弱含み）主力株安は一般の買氣を々萎縮せしめて諸株とも弱含み商状を呈した、目先も四圍の情勢に變化がない限り一氣立直りは困難な模様であつた

"實物"堅し

減配懸念から全般的な動きは冴えないが、更生株には先高見越しの買物注がれて堅調を示した、目先も大きな期待は持てないが、二三流株には企業整備强化により統合を見越されるものは買氣濟征しとみられる

岩村底入れか

岩村鑛業は前日六十一圓五十錢とヂリ安商状を示し、反撥力は極めて鈍いものがあつたが、けさは買物漸く細ると共に押目狙ひの買物再び活潑に注がれて六十三圓と反騰より一圓五十錢方早くも反撥した、當社は從來運營が極く兎角の世評があつたが、來る廿一日の臨時株主總會を轉機に重役陣の刷新强化が行はれるが、その顔ぶれ如何によつては株價はなほ發展性を包藏してゐるといはれる

理研新高値

朝鮮理研はさきに拂込額面をつひに突破し、その動向が注目されてゐたが、けさは昭和電工との合併說近しとみる新規買物活潑に注がれて卅七圓から八圓とヂリ高を辿り新高値を示した、この邊は適位が相當高いので買警戒が濃厚であるが、それだけに兆候な反落はなかるべくむしろ押目は再び買拾はれるものとみられる

高周波四五圓九―六圓〇―五圓九▲岩村六二圓六―九―八▲朝鮮理研三七圓六―七―八―九―八圓〇―一―二―三―四―二―一―八圓〇▲チーゼ自工新六一圓一▲京南三九圓五

後三國志
吉川英治作　矢野橋村畫

食（二）（163）

太常卿韓融は、やがて獻帝の本部に着き、獻帝に、翌朝を仰いで詔詞を奉じをもたらした。

……